

学年:	4年生	Stage:	Stage I	コード:	L4402	単位:	5
モジュール名	口腔外科学			科目担当責任者	末永 英之		
モジュール名(英字)	Oral and Maxillofacial Surgery			コース名	LOM 生命科学口腔病態系		
一般目標 (GIO)	口腔・顎顔面領域の診察、検査、診断、治療および予防を行うために必要な基本的診察技能を身につけ、口腔・顎顔面に発症する嚢胞性・腫瘍性疾患、損傷、発育異常、機能障害、唾液腺疾患および頭部疾患について、成因、病態、症状、治療、予後を理解し、臨床における診断力を身につける。また、外科領域における小手術の基本的な手技についてを学ぶ。						
ユニット:一般目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 口腔顎顔面の疾患総論 口腔顎顔面の疾患の特徴、診断、検査、治療の総論を理解する。</li> <li>2. 先天異常・後天異常 先天異常・後天異常の特徴、症状および治療法を理解する。</li> <li>3. 炎症 炎症性疾患の特徴、診断と治療法について理解する。</li> <li>4. 口腔粘膜疾患 口腔粘膜疾患の特徴、診断と治療法について理解する。</li> <li>5. 嚢胞性疾患および類似疾患 顎顔面領域の嚢胞の診断と治療法について理解する。</li> <li>6. 良性腫瘍および類似疾患 顎顔面領域の良性腫瘍の診断と治療法について理解する。</li> <li>7. 悪性腫瘍 顎顔面領域の悪性腫瘍の診断と治療法について理解する。</li> <li>8. 口腔潜在的悪性疾患 口腔潜在的悪性疾患の診断と治療法について理解する。</li> <li>9. 損傷 顎顔面領域の損傷の特徴、症状および治療法を理解する。</li> <li>10. 顎関節疾患 顎関節疾患の種類、特徴、診断法および治療法を理解する。</li> <li>11. 唾液腺疾患 唾液腺疾患の特徴、症状および治療法を理解する。</li> <li>12. 血液疾患 血液疾患の特徴、症状および治療法について理解する。</li> <li>13. 神経疾患 神経疾患の原因、症状、治療法を解説できる。</li> <li>14. 手術総論、歯・歯槽および歯周組織の外科 拔牙をはじめとした小手術を適切に実施するために必要な基本的知識と技能を修得する。</li> </ol>						

### 教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	OP1,OP3
	a / a / a	a / a / a	a / a / a		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど

教 1/ 口腔外科学 第4版/ 白砂兼光, 古郷幹彦 編/ 医歯薬出版  
 教 3/ 標準口腔外科学 第5版/ 野間弘康, 瀬戸院一 編/ 医学書院  
 教 4/ 新スタンダード口腔病理学/ 榎木恵一 他/ 学健書院  
 教 8/ 口腔内科学 第3版/ 久保田英朗 他/ 永末書店  
 教 9/ パーフェクトマスター 病理学・口腔病理学/ 榎木恵一 他/ 医歯薬出版  
 参 5/ スタンダード病理学/ 下野正基 編/ 学健書院

### 評価方法

出 欠 席	履修ガイドに準じる。						
モジュール試験(%)	80						
アクティビティ(%)	20 レポートの内容を評価(レポート課題の提出:講義内、学生ポータルサイトに掲示予定)						
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
				20			
再試験の評価方法	筆記試験のみで評価する。						
フィードバックについて	モジュール試験後に、フィードバック講義を実施します。						
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_001_4/6_1限	2026/04/06	1		講義	11番教室	60
ユニット	口腔顔面疾患,検査学					
サブユニット	口腔顎顔面の疾患の診断・検査・治療					
授業目標	1) 口腔顎顔面の疾患 2) 検体検査の種類					
キーワード	先天異常および発育異常、外傷、炎症 嚢胞、腫瘍と腫瘍類似疾患、顎関節疾患、唾液腺疾患、口腔粘膜疾患、血液疾患と出血性素因、神経疾患と心因性疾患 血液検査、微生物学的検査、病理学的検査					
担当	大鶴 光信					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学1-2章					
コアカリ(令和4年)	D-1-1-1,D-1-1-2,D-1-1-3,D-1-2-1-1,D-1-2-1-2,D-1-2-1-3,D-1-2-1-4,D-1-2-1-5,D-1-2-2-1,D-1-2-2-2,D-1-2-2-3,D-1-2-2-4,D-1-2-3-1,D-1-2-3-2,D-1-2-3-3,D-2-2-1,D-2-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修8-I-a,必修8-I-b,必修8-I-c,必修8-I-a,必修8-I-b,必修8-I-c,必修8-I-d,必修8-o-a,必修8-o-b,必修8-o-c,必修8-o-d,必修8-o-e,必修8-o-f,必修8-o-g,必修8-o-h,必修9-I-a,必修9-I-b,必修9-I-c,必修9-I-d,必修9-I-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_002_4/6_2限	2026/04/06	2		講義	11番教室	60
ユニット	口腔顔面疾患,検査学					
サブユニット	各種臨床検査の意味と基準値					
授業目標	1) 貧血 2) 肝機能障害					
キーワード	Hb、Ht、MCH、MCV、MCHC、Fe、フェリチン、AST、ALT、ChE、 $\gamma$ -GTP、TP、ALB、TB、ALP LDH					
担当	清水 玲那					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学3章					
コアカリ(令和4年)	D-1-1-1,D-1-1-2,D-1-1-3,D-1-2-1-1,D-1-2-1-2,D-1-2-1-3,D-1-2-1-4,D-1-2-1-5,D-1-2-2-1,D-1-2-2-2,D-1-2-2-3,D-1-2-2-4,D-1-2-3-1,D-1-2-3-2,D-1-2-3-3,D-2-2-1,D-2-2-2,D-2-3-1,D-2-3-2,D-2-3-3,D-2-3-4,D-2-3-5,D-2-3-6,D-2-3-7,D-2-3-8					
国試出題基準(令和5年)	総論VI-3-7-b,総論VI-3-7-c,総論VI-3-7-f,総論VI-3-7-g,総論VI-3-7-a,総論VI-3-7-d,総論VI-3-7-e,総論VI-3-7-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_003_4/6_3限	2026/04/06	3		講義	11番教室	60
ユニット	口腔顔面疾患,検査学					
サブユニット	各種臨床検査の意味と基準値					
授業目標	3) 腎機能障害 4) 代謝障害 5) 炎症					
キーワード	BUN、クレアチニン 尿糖、尿タンパク、尿比重、CRP、赤沈					
担当	清水 玲那					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学3章					
コアカリ(令和4年)	D-1-1-1,D-1-1-2,D-1-1-3,D-1-2-1-1,D-1-2-1-2,D-1-2-1-3,D-1-2-1-4,D-1-2-1-5,D-1-2-2-1,D-1-2-2-2,D-1-2-2-3,D-1-2-2-4,D-1-2-3-1,D-1-2-3-2,D-1-2-3-3,D-2-3-1,D-2-3-2,D-2-3-3,D-2-3-4,D-2-3-5,D-2-3-6,D-2-3-7,D-2-3-8,E-2-2-2,E-2-3-1,E-2-3-2,E-2-3-3,E-2-3-4,E-2-3-5,E-2-3-6,E-2-3-7					
国試出題基準(令和5年)	総論VI-3-7-b,総論VI-3-7-c,総論VI-3-7-f,総論VI-3-7-g,総論VI-3-7-a,総論VI-3-7-d,総論VI-3-7-e,総論VI-3-7-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_004_4/6_4限	2026/04/06	4		講義	11番教室	60
ユニット	口腔顔面疾患,検査学					
サブユニット	抗血栓療法					
授業目標	5) 抗血栓療法					
キーワード	ワルファリンK、PT-INR、出血時間、抗凝固薬、抗血小板薬、					

担 当	清水 玲那
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学3章
コアカリ(令和4年)	E-2-2-1,E-2-2-2,E-2-2-3,E-2-2-4,E-2-2-5,E-2-2-6,E-2-2-7,E-2-3-1,E-2-3-2,E-2-3-3,E-2-3-4,E-2-3-5,E-2-3-6,E-2-3-7
国試出題基準(令和5年)	総論VI-3-ア-b,総論VI-3-ア-c,総論VI-3-ア-f,総論VI-3-イ,総論VI-3-ア-a,総論VI-3-ア-d,総論VI-3-ア-e,総論VI-3-ア-g

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_005_4/13_1限	2026/04/13	1		講義	11番教室	60
ユニット	先天異常、後天異常					
サブユニット	歯の異常 顔面・口腔の異常					
授業目標	1)歯の異常を説明できる。 2)唇顎口蓋裂の発生を説明できる。 3)唇顎口蓋裂の症型分類を説明できる。					
キーワード	歯の先天性欠如、過剰歯、エナメル滴、癒合歯、癒着歯、エナメル質形成不全、Hutchinson歯、萌出遅延、一次口蓋、二次口蓋、唇顎口蓋裂					
担 当	荻澤 翔平					
学修範囲(事前事後学修)	・事前学習 口腔外科学第4版p49 歯の異常～p63(4)構音障害 ・事後学習 口腔外科学第4版p49～63 講義配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-1-1,D-3-1-1-2,D-3-1-1-3,D-3-1-1-4,D-3-1-10-1,D-3-1-10-2,D-3-1-10-3,D-3-1-10-4,D-3-1-10-5,D-3-1-10-6,D-3-1-10-7,D-3-1-10-8,D-3-1-10-9,D-3-1-10-10,D-3-1-10-11,D-3-1-11-1,D-3-1-11-2,D-3-1-11-3,D-3-1-11-4,D-3-1-11-5,D-3-1-11-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ア-a,各論Ⅲ-1-ア-b,各論Ⅲ-1-ア-c,各論Ⅲ-1-ア-d,各論Ⅲ-1-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_006_4/13_2限	2026/04/13	2		講義	11番教室	60
ユニット	先天異常、後天異常					
サブユニット	顔面・口腔の異常					
授業目標	1)その他の顔面裂を説明できる。					
キーワード	斜顔裂、横顔裂					
担 当	荻澤 翔平					
学修範囲(事前事後学修)	・事後学習 口腔外科学第4版p64～81 講義配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-1-1,D-3-1-1-2,D-3-1-1-3,D-3-1-1-4,D-3-1-10-1,D-3-1-10-2,D-3-1-10-3,D-3-1-10-4,D-3-1-10-5,D-3-1-10-6,D-3-1-10-7,D-3-1-10-8,D-3-1-10-9,D-3-1-10-10,D-3-1-10-11,D-3-1-11-1,D-3-1-11-2,D-3-1-11-3,D-3-1-11-4,D-3-1-11-5,D-3-1-11-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ア-a,各論Ⅲ-1-ア-b,各論Ⅲ-1-ア-c,各論Ⅲ-1-ア-d,各論Ⅲ-1-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_007_4/13_3限	2026/04/13	3		講義	11番教室	60
ユニット	先天異常、後天異常					
サブユニット	顔面・口腔の異常 軟組織の異常					
授業目標	1)先天異常、後天異常の症状を説明できる。					
キーワード	巨大唇、二重唇、先天性下唇瘻、巨口症、Fordyce班、舌裂、上皮真珠、高口蓋、小帯異常、顎変形症					
担 当	荻澤 翔平					
学修範囲(事前事後学修)	・事後学習 口腔外科学第4版p81～87 講義配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-1-1,D-3-1-1-2,D-3-1-1-3,D-3-1-1-4,D-3-1-10-1,D-3-1-10-2,D-3-1-10-3,D-3-1-10-4,D-3-1-10-5,D-3-1-10-6,D-3-1-10-7,D-3-1-10-8,D-3-1-10-9,D-3-1-10-10,D-3-1-10-11,D-3-1-11-1,D-3-1-11-2,D-3-1-11-3,D-3-1-11-4,D-3-1-11-5,D-3-1-11-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-ア-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_008.4/13_4限	2026/04/13	4		講義	11番教室	60
ユニット	先天異常、後天異常					
サブユニット	顔面・口腔の異常 軟組織の異常					
授業目標	1)唇顎口蓋裂、顎変形症の治療法を説明できる。					
キーワード	Hotz床、口唇形成術、口蓋形成術、言語治療、総合一貫治療、下顎枝矢状分割術、顎骨延長術、Le Fort I型骨切り術、舌縮小術、神経障害、血管損傷、輸血					
担当	荻澤 翔平					
学修範囲(事前事後学修)	・事後学習 口腔外科学第4版p582～633 講義配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-1-1,D-3-1-1-2,D-3-1-1-3,D-3-1-1-4,D-3-1-10-1,D-3-1-10-2,D-3-1-10-3,D-3-1-10-4,D-3-1-10-5,D-3-1-10-6,D-3-1-10-7,D-3-1-10-8,D-3-1-10-9,D-3-1-10-10,D-3-1-10-11,D-3-1-11-1,D-3-1-11-2,D-3-1-11-3,D-3-1-11-4,D-3-1-11-5,D-3-1-11-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-Ⅰ-a,各論Ⅲ-2-Ⅰ-b,各論Ⅲ-2-Ⅰ-c,各論Ⅲ-2-Ⅰ-d,各論Ⅲ-2-Ⅰ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_009.4/20_1限	2026/04/20	1		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患1					
サブユニット	炎症総論					
授業目標	1) 炎症の症状と診断 2) 炎症の全身への影響 3) 感染症と抗菌薬の種類					
キーワード	白血球数、CRP、ESR、血液像、抗菌薬、					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学3章					
コアカリ(令和4年)	A-5-5-1,A-5-5-2,A-5-5-3,A-5-5-4,A-5-5-5,D-2-3-1,D-2-3-6,D-2-3-7					
国試出題基準(令和5年)	必修6-Ⅰ-j,総論Ⅲ-1-Ⅰ-a,総論Ⅲ-1-Ⅰ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_010.4/20_2限	2026/04/20	2		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患1					
サブユニット	抗菌薬特徴と副作用					
授業目標	1) 菌性感染症とその拡大様式 2) 感染症に必要な検査と治療 3) 抗菌薬の使い方					
キーワード	抗菌薬、細菌検査、MIC、薬剤耐性					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-6,A-4-1-7,A-4-1-9,A-6-3-1,A-6-3-2,A-6-3-3,A-6-4-1,A-6-4-2,A-6-4-3,A-6-4-4,A-6-4-5,A-6-4-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-Ⅰ-a,各論Ⅲ-2-Ⅰ-b,各論Ⅲ-2-Ⅰ-c,各論Ⅲ-2-Ⅰ-d,各論Ⅲ-2-Ⅰ-e,各論Ⅲ-2-Ⅰ-f,各論Ⅲ-2-Ⅰ-g,各論Ⅲ-2-Ⅰ-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_011.4/20_3限	2026/04/20	3		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患1					
サブユニット	菌性感染症の診断と治療					

授業目標	1) 骨髄炎 2) 骨膜炎 3) 蜂巣炎 4) 歯性上顎洞炎
キーワード	口底炎、智歯周囲炎、歯槽骨炎、顎骨炎、顎骨骨膜炎、顎骨周囲炎、顎骨骨髄炎、歯性上顎洞炎、歯性病巣感染
担当	小松 紀子
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1
コアカリ(令和4年)	D-3-1-3-1,D-3-1-3-2,D-3-1-3-3,D-3-1-3-4,D-3-1-3-5,D-3-1-3-6,D-3-1-3-7
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_012.4/20_4限	2026/04/20	4		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患1					
サブユニット	重症感染症					
授業目標	1) 蜂巣炎の拡大様式 2) 縦隔洞炎 3) 菌血症と敗血症 4) SIRS					
キーワード	深部膿瘍、組織隙、菌血症、敗血症					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	A-3-2-3,E-2-5-1,E-2-5-2,E-2-5-3,E-2-5-4					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_013.4/27_1限	2026/04/27	1		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患2					
サブユニット	薬剤関連顎骨壊死					
授業目標	1) 薬剤関連顎骨壊死					
キーワード	薬剤関連顎骨壊死、デノスマブ、ビスホスホネート					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-1,A-4-1-2,A-4-1-3,A-4-1-5,D-6-1-1,D-6-1-2,D-6-1-3					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_014.4/27_2限	2026/04/27	2		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患2					
サブユニット	特異性炎					
授業目標	1) 特異性炎の特徴 2) 特異性炎を起こす細菌					
キーワード	結核、梅毒、顎放線菌症、ハンセン病、サルコイドーシス					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-1,A-4-1-2,A-4-1-3,A-4-1-4,A-4-1-5					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

L4402_015.4/27_3限	2026/04/27	3		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患2					
サブユニット	菌性全身感染症					
授業目標	1) 菌血症と敗血症 2) SIRS					
キーワード	敗血症、SIRS、					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	E-2-3-1,E-2-3-2,E-2-3-3,E-2-3-4,E-2-3-6,E-2-3-7					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_016.4/27_4限	2026/04/27	4		講義	11番教室	60
ユニット	炎症性疾患2					
サブユニット	菌性病巣感染症とアレルギー					
授業目標	1) 菌性病巣感染と治療 2) 菌性病巣感染の二次病巣 3) 薬物アレルギー 4) 金属アレルギー					
キーワード	感染性心内膜炎、掌蹠膿疱症、肉芽腫性口唇炎、薬疹、アナフィラキシー、金属アレルギー					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章1					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-1,A-4-1-2,A-4-1-3,A-4-2-6					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-I-a,各論Ⅲ-2-I-b,各論Ⅲ-2-I-c,各論Ⅲ-2-I-d,各論Ⅲ-2-I-e,各論Ⅲ-2-I-f,各論Ⅲ-2-I-g,各論Ⅲ-2-I-h					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_017.5/11_1限	2026/05/11	1		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患1					
サブユニット	口腔粘膜の角化異常、ウイルス感染症					
授業目標	1) 粘膜上皮の角化亢進 2) 粘膜上皮の萎縮 3) 細胞異型と上皮性異形成 4) 口腔内に水疱を生じるウイルス感染症					
キーワード	口腔扁平苔癬、白板症、紅板症、上皮性異形性、単純疱疹、疱疹性口内炎、帯状疱疹、ヘルパンギーナ、手足口病					
担当	沢井 奈津子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学1-2章					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ク-a,各論Ⅲ-1-ク-b,各論Ⅲ-1-ク-c,各論Ⅲ-1-ク-d,各論Ⅲ-1-ク-e,各論Ⅲ-1-ク-f,各論Ⅲ-1-ク-g,各論Ⅲ-1-ク-h,各論Ⅲ-1-ク-i,各論Ⅲ-1-ク-j,各論Ⅲ-1-ク-k,各論Ⅲ-1-ク-l,各論Ⅲ-1-ク-m,各論Ⅲ-1-ク-n,各論Ⅲ-1-ク-o,各論Ⅲ-1-ク-p,各論Ⅲ-1-ク-q,各論Ⅲ-1-ク-r,各論Ⅲ-1-ク-s,各論Ⅲ-1-ク-t,各論Ⅲ-1-ク-u,各論Ⅲ-1-ク-v,各論Ⅲ-1-ク-w,各論Ⅲ-1-ク-x,各論Ⅲ-1-ク-y,各論Ⅲ-1-ク-z					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_018.5/11_2限	2026/05/11	2		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患1					
サブユニット	真菌感染症、					
授業目標	1) 真菌感染症					
キーワード	口腔カンジダ症					
担当	沢井 奈津子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学1-2章					

コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2
国試出題基準(令和5年)	総論VI-2-ア-a,総論VI-2-ア-b,総論VI-2-イ-a,総論VI-2-ウ-a,総論VI-2-ウ-b,総論VI-2-エ-a,総論VI-2-エ-b,総論VI-2-エ-c,総論VI-2-エ-d,総論VI-2-オ-a,総論VI-2-カ-a,総論VI-2-キ-a,総論VI-2-ク-a,総論VI-2-ケ-a,総論VI-2-ケ-b,総論VI-2-コ-a,総論VI-2-コ-b,総論VI-4-ア-b,総論VI-4-イ-b,総論VI-3-ア-b,総論VI-3-ア-c,総論VI-3-ア-f,総論VI-3-イ,総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VI-3-ア-a,総論VI-3-ア-d,総論VI-3-ア-e,総論VI-3-ア-g,総論VI-4-ア-a,総論VI-4-ア-c,総論VI-4-ア-d,総論VI-4-ア-e,総論VI-4-ア-f,総論VI-4-イ-a,総論VI-5-ア-a,総論VI-5-ア-b,総論VI-5-イ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_019_5/11_3限	2026/05/11	3		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患1					
サブユニット	自己免疫疾患と口腔粘膜病変					
授業目標	1) 自己免疫疾患 2) 膠原病 3) 細胞接着分子 4) 自己抗体					
キーワード	天疱瘡、類天疱瘡、表皮水疱症、、SLE、IgG4関連疾患					
担当	沢井 奈津子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学5章					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論VI-3-ア-b,総論VI-3-ア-c,総論VI-3-ア-f,総論VI-3-ア-a,総論VI-3-ア-d,総論VI-3-ア-e,総論VI-3-ア-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_020_5/11_4限	2026/05/11	4		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患1					
サブユニット	自己免疫性水疱形成疾患					
授業目標	1) 細胞接着分子 2) 自己抗体 3) 自己免疫性水疱症					
キーワード	天疱瘡、類天疱瘡、後天性表皮水疱症					
担当	沢井 奈津子					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学5章					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論III-4-ス-a,各論III-4-ス-b,各論III-4-ス-c,各論III-4-ス-d,各論III-4-ス-e,各論III-4-ス-f,各論III-4-ス-g,各論III-4-ス-h,各論III-4-ス-i,各論III-4-ス-j,各論III-4-ス-k					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_021_5/18_1限	2026/05/18	1		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患2					
サブユニット	その他びらん・潰瘍形成疾患 アフタ性疾患					
授業目標	1) 潰瘍形成性疾患 2) アフタ形成疾					
キーワード	慢性再発性アフタ、Behcet病					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章2					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論III-1-ク-a,各論III-1-ク-b,各論III-1-ク-c,各論III-1-ク-d,各論III-1-ク-e,各論III-1-ク-f,各論III-1-ク-g,各論III-1-ク-h,各論III-1-ク-i,各論III-1-ク-j,各論III-1-ク-k,各論III-1-ク-l,各論III-1-ク-m,各論III-1-ク-n,各論III-1-ク-o,各論III-1-ク-p,各論III-1-ク-q,各論III-1-ク-r,各論III-1-ク-s,各論III-1-ク-t,各論III-1-ク-u,各論III-1-ク-v,各論III-1-ク-w,各論III-1-ク-x					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_022_5/18_2限	2026/05/18	2		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患2					
サブユニット	シェーグレン症候群、自己免疫疾患、口腔乾燥症、流涎症					
授業目標	1) 口腔乾燥症 2) 流涎症 3) シェーグレン症候群 4) 自己免疫疾患					
キーワード	口腔乾燥症の分類、薬剤性口腔乾燥症、ストレス性口腔乾燥症、唾液分泌過多、シェーグレン症候群					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章2					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ク-a,各論Ⅲ-1-ク-b,各論Ⅲ-1-ク-c,各論Ⅲ-1-ク-d,各論Ⅲ-1-ク-e,各論Ⅲ-1-ク-f,各論Ⅲ-1-ク-g,各論Ⅲ-1-ク-h,各論Ⅲ-1-ク-i,各論Ⅲ-1-ク-j,各論Ⅲ-1-ク-k,各論Ⅲ-1-ク-l,各論Ⅲ-1-ク-m,各論Ⅲ-1-ク-n,各論Ⅲ-1-ク-o,各論Ⅲ-1-ク-p,各論Ⅲ-1-ク-q,各論Ⅲ-1-ク-r,各論Ⅲ-1-ク-s,各論Ⅲ-1-ク-t,各論Ⅲ-1-ク-u,各論Ⅲ-1-ク-v,各論Ⅲ-1-ク-w,各論Ⅲ-1-ク-x					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_023_5/18_3限	2026/05/18	3		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患2					
サブユニット	色素異常を主とする疾患、その他、炎症や先天異常					
授業目標	1) 色素沈着病変 2) 母斑 3) その他、炎症や先天異常					
キーワード	メラニン色素沈着症、外因性色素沈着、色素性母斑、Peutz-Jeghers症候群、Albright症候群、von Recklinghausen病					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章2					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ク-a,各論Ⅲ-1-ク-b,各論Ⅲ-1-ク-c,各論Ⅲ-1-ク-d,各論Ⅲ-1-ク-e,各論Ⅲ-1-ク-f,各論Ⅲ-1-ク-g,各論Ⅲ-1-ク-h,各論Ⅲ-1-ク-i,各論Ⅲ-1-ク-j,各論Ⅲ-1-ク-k,各論Ⅲ-1-ク-l,各論Ⅲ-1-ク-m,各論Ⅲ-1-ク-n,各論Ⅲ-1-ク-o,各論Ⅲ-1-ク-p,各論Ⅲ-1-ク-q,各論Ⅲ-1-ク-r,各論Ⅲ-1-ク-s,各論Ⅲ-1-ク-t,各論Ⅲ-1-ク-u,各論Ⅲ-1-ク-v,各論Ⅲ-1-ク-w,各論Ⅲ-1-ク-x					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L4402_024_5/18_4限	2026/05/18	4		講義	11番教室	60
ユニット	口腔粘膜疾患2					
サブユニット	口唇の炎症 その他の粘膜疾患					
授業目標	1) 口唇炎の原因と症状 2) 炎症や先天異常 2) 舌炎、舌の異常					
キーワード	接触性口唇炎、剥離性口唇炎、Quincke浮腫、HAE、Fordyce斑、Fordyce斑、地図状舌、溝(状)舌、正中菱形舌炎、黒毛舌					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	口腔内科学6章2					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-ク-a,各論Ⅲ-1-ク-b,各論Ⅲ-1-ク-c,各論Ⅲ-1-ク-d,各論Ⅲ-1-ク-e,各論Ⅲ-1-ク-f,各論Ⅲ-1-ク-g,各論Ⅲ-1-ク-h,各論Ⅲ-1-ク-i,各論Ⅲ-1-ク-j,各論Ⅲ-1-ク-k,各論Ⅲ-1-ク-l,各論Ⅲ-1-ク-m,各論Ⅲ-1-ク-n,各論Ⅲ-1-ク-o,各論Ⅲ-1-ク-p,各論Ⅲ-1-ク-q,各論Ⅲ-1-ク-r,各論Ⅲ-1-ク-s,各論Ⅲ-1-ク-t,各論Ⅲ-1-ク-u,各論Ⅲ-1-ク-v,各論Ⅲ-1-ク-w,各論Ⅲ-1-ク-x					